

# 業 績

## 平成30年度の業績

平成30年度の我が国経済は、米国、欧州等の海外経済の回復による輸出の増加等を背景とした企業収益の増加に伴い、企業による省力化投資をはじめとする積極的な設備投資や雇用・所得環境の改善を受けて、個人消費が底堅く堅調する等、緩やかな景気回復が継続しました。

このような情勢下におきまして、当会では、取引

メイン化等の施策を通じた県下JAからの貯金の受け入れに取り組みました。また、貸出金については、収益性を重視した取組みに努め、また、余裕金につきましては、効率的かつ安定的な運用に取り組みました。このような取組みとともに経費節減に徹底して取り組んだ結果、当期剰余金は131億133万円となりました。

### ■ 貯 金

県下JAをはじめとする会員を中心に期中3,301億円増加し、期末残高は7兆8,146億円となりました。

### ■ 融 資

会員以外の貸出先への貸出を中心に期中479億円減少し、期末残高は5,447億円となりました。

また、受託貸付金については、住宅金融支援機構等の取扱いが減少したこと等により、期中35億円減少し、期末残高は500億円となりました。

### ■ 内国為替

送金、振込および代金取立は、仕向の取扱件数が341,991件、取扱金額が1兆4,217億円、被仕向の取扱件数が101,763件、取扱金額が1兆328億円となりました。

### ■ 余裕金運用

預け金は期中2,225億円増加し、期末残高は4兆3,554億円となりました。

また、有価証券は期中411億円増加し、期末残高は3兆1,788億円となりました。

### ■ 損 益

経済・金融情勢の変化に合わせて資金を効率的に運用したことに加え、諸経費の節減・合理化にも努めた結果、当期剰余金として131億円を計上することができました。

## 主要な経営指標の推移

(単位：百万円、口、%)

項 目	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度
経 常 収 益	71,912	75,513	76,371	75,352	79,304
経 常 利 益	18,382	19,567	17,607	14,999	17,055
当 期 剰 余 金	15,038	15,557	14,131	11,978	13,113
出 資 金 ( 出 資 口 数 )	165,402 (16,540,249)	176,402 (17,640,249)	187,402 (18,740,240)	198,402 (19,840,240)	209,402 (20,940,238)
純 資 産 残 高	405,182	443,068	436,129	453,524	486,186
総 資 産 残 高	6,874,732	7,331,979	7,793,363	8,221,765	8,601,528
貯 金 残 高	6,259,667	6,670,011	7,115,279	7,484,501	7,814,638
貸 出 金 残 高	567,963	567,068	576,838	592,752	544,777
預 け 金 残 高	3,237,703	3,583,587	4,027,608	4,132,950	4,355,498
有 価 証 券 残 高	2,698,523	2,813,345	2,849,345	3,137,680	3,178,826
剰 余 金 配 当 金 額	7,744	8,096	7,638	6,899	6,661
・ 出 資 配 当 の 額	2,908	3,018	3,128	3,238	3,348
・ 事 業 分 量 配 当 の 額	4,835	5,077	4,509	3,660	3,313
自 己 資 本 比 率	22.41	22.19	19.90	19.84	17.78

注1 貯金残高には、譲渡性貯金を含んでいます。

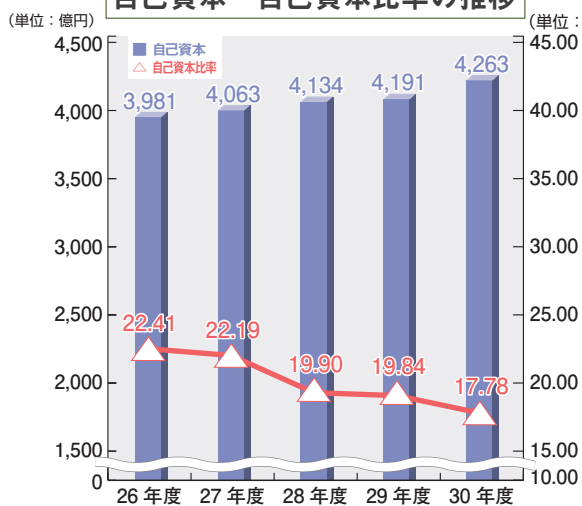
注2 自己資本比率は、農協法第11条の2第1項第1号の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に係る算式に基づき算出しております。

注3 出資金には、後配出資金を含んでいます。

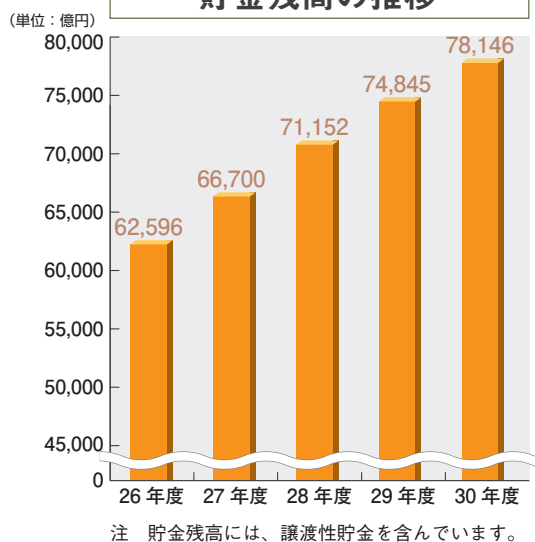
### 利益の推移



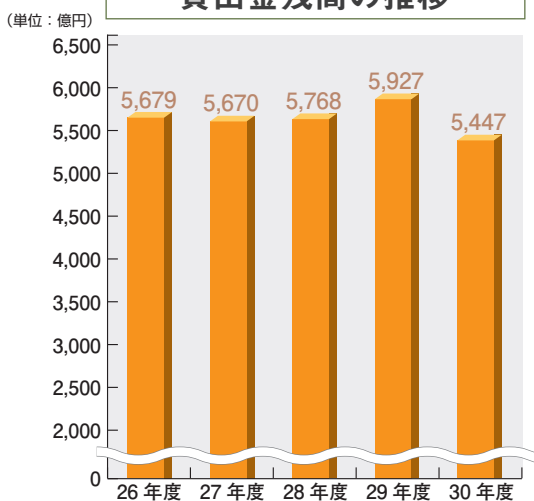
### 自己資本・自己資本比率の推移



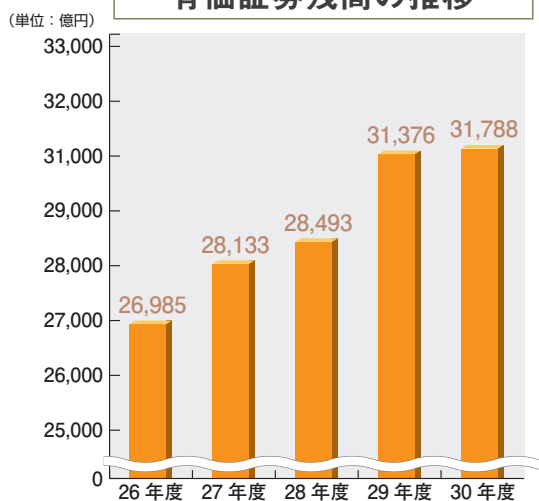
### 貯金残高の推移



### 貸出金残高の推移



### 有価証券残高の推移



# トピックス

## 「JAバンクあいちドームドッジ 2018 in ナゴヤ」への特別協賛

平成30年11月18日（日）、スポーツを通じて未来を担う子供たちを応援することを目的に、「JAバンクあいちドームドッジ2018 in ナゴヤ」に特別協賛しました。

本大会は、ナゴヤドームで開催される全国最大級のドッジボール大会であり、当日は1万人を超える方が来場されました。幼児の部から一般の部まで、全国390チームが出場し、ブロック戦ともに白熱した試合に会場は大いに盛り上がりました。地域の方々とのふれあいを図るため、愛知県下JAと信連からも14チームが参加しました。

入賞チームには、「JAバンクあいち賞」として、愛知県産の農産物（新米「あいちのかおり」、いちご、みかん）を進呈したほか、来場者や会場内に併設した「無料スポーツ体験コーナー」のアトラクション参加者、ちょリスとの記念撮影コーナーの参加者には、JAバンクオリジナルちょリスグッズを進呈しました。

また、地域農業のPRに向け、会場内の大型ビジョンでは、美しいあいちの農業風景や、農業に真摯に向き合う農業者の姿を描いた動画を放映しました。



白熱した試合の様子



賞品贈呈



会場の様子

## 全日本大学駅伝への特別協賛

J Aバンクでは、平成30年11月4日（日）、箱根駅伝、出雲駅伝と合わせて「学生三大駅伝」の一つである全日本大学駅伝（秩父宮賜杯第50回全日本大学駅伝対校選手権大会）に特別協賛しました。

本大会は、愛知県の熱田神宮から三重県の伊勢神宮までの8区間、106.8kmの道のりを駆け抜ける大学駅伝の日本一決定戦であり、今回の特別協賛は平成21年度から引き続き10回目となります。

「J Aバンクあいち」では、大会前日に御神楽奉納や記念植樹、駅伝米（愛知県産「あいちのかおり」）の配布を実施し、大会当日には早朝からスタート地点および第1中継地点に参集して、「J Aバンク」の横断幕を手に熱い声援を送り、本大会を大いに盛り上げました。

また、大会当日の様子は、テレビ朝日系列24局ネットで全国生中継され、番組内で「J Aバンク」

のCMを放映したほか、「J Aバンク」と記載した選手ゼッケンや沿道ののぼり、ゴールテープ等を用意して「J Aバンク」のPRも行いました。



スタート地点



第1中継地点

## 特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施

J Aバンクあいちでは、愛知県警察および東海財務局との3者合同で、高齢者を中心に被害が多発している振り込め詐欺等の特殊詐欺被害の未然防止に向け、年金支給日である令和元年6月14日（金）に、特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施しました。

このキャンペーンでは、名古屋駅東側桜通口付近において、主催した3団体の職員のほか、1日警察官やマスコットキャラクターであるJ Aバンクの「ちょリス」および愛知県警察の「コノハ警部」も参加し、通行客に対してチラシ等を配布しながら、広く注意喚起を行いました。



名古屋駅東側桜通口付近において注意喚起を行う1日警察官（当会職員）



丹羽常務理事によるあいさつ

## 「JAバンク新規ご利用特典」の実施

JAバンクでは、平成31年4月から令和2年3月の期間を対象に、「JAバンク新規ご利用特典」を実施しています。

このキャンペーンは、初めてJAで口座を開かれたお客様を対象に、口座開設月から一定期間内にご契約いただいたJAネットバンク、JAカード、年金振込、給与振込等の取引に応じ、抽選で最大4,000円分のクオカードを進呈します。



「JAバンク新規ご利用特典」ポスター

## 愛知県下JA信用事業トップセミナーを開催

平成31年1月31日（木）、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「愛知県下JA信用事業トップセミナー」を開催しました。

このセミナーは、県下JA信用事業を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、将来にわたるJA経営の持続性の確保に向けた事業基盤の更なる強化を図るため、「人口減少期における事業運営の質的強化」をコン

セプトとして開催したものです。

当日は、県下JAの組合長をはじめ49名が参加し、当会の平成31年度事業計画の概要の説明、前・いすみ鉄道株式会社 代表取締役社長 鳥塚亮氏による講演会（テーマ：危機を乗り越える夢と戦略）を行いました。



石川経営管理委員会会長によるあいさつ



鳥塚氏による講演

## 愛知県下 J A 信用事業渉外担当者研修会を開催

平成31年2月14日（木）、熱田神宮会館において、「第19回愛知県下 J A 信用事業渉外担当者研修会」を開催しました。

この研修会は、県下 J A の信用事業渉外担当者の渉外活動に対する意識・意欲を高めることを目的に開催しているもので、136名（優績渉外担当者68

名、新任渉外担当者68名）の渉外担当者が参加しました。

また、研修会では、参加者の代表による2人の体験発表、有限会社 P.M.Three 取締役副社長 高橋英明氏による講演会（テーマ：提案力を高める）およびグループディスカッションを行いました。



高橋氏による講演



グループディスカッションの様子

## 愛知県下 J A 信用事業窓口担当者研修会を開催

平成31年3月6日（水）、名古屋市中村区のザグランクレールにおいて、「愛知県下 J A 信用事業窓口担当者研修会」を開催しました。

この研修会は、県下 J A の信用事業窓口担当者における「提案型」窓口セールスの積極的な展開のため、窓口セールス技能の向上に加え、窓口セールスに対する意欲向上を目的に開催しているもので、県下20 J A から107名の窓口担当者が参加しました。

また、研修会では、当会職員による講義、参加者代表による体験発表、元宝塚歌劇団の娘役として数々の舞台に出演した実績を持ち、現在はマナー講師や企業でのCS研修等で活躍するビューティーライフサロン「ミニヨン」主宰 南城ひかり氏による講演会（テーマ：お客様にも同僚にも愛されるコミュニケーション術）およびグループディスカッションを行いました。



参加者代表による体験発表



南城氏による講演